

◆ 操作方法

本体設置

① アウトリガー設置

注 意

！各アウトリガーを設置する場合、必ず硬い地面に水平に設置してください。

！全ての車輪が浮いている状態で水平をとってください。

1. 本体の差込口にアウトリガーを差し込む。(図 1 参照)
2. アウトリガーが完全にロックされたことを確認する。(図 2 参照)
3. 残り3本のアウトリガーも同様に取りつける。
4. アウトリガージャッキを時計回りに回し、キャスターを1cm程度浮かし、アウトリガーを地面に固定する。(図 3 参照)
5. 本体を水平にするため、水準器の水泡が中心にくるようにジャッキを回し調節する。(図 4 参照)

② 電源コード差込

注 意

！必ず 100V・定格 15A の電源を使用してください。

！延長コードは長さ 20m以下で3.5スケア(3mm²)の3芯接地のものをご使用ください。

！コンセントに差し込む際は必ずアースを取ってください。

③ キースイッチ「ON」

キーを差込み、「ON」側に回す。(図 5 参照)

④ 緊急停止ボタン(本体側)「OFF」

本体側面のコントロールボックスにある緊急停止ボタンを引き出し解除する。(図 5 参照)

注 意

緊急停止ボタン(赤色)の状態

！押してある状態(ON)の時…リフト運転停止

！引いてある状態(OFF)の時…リフト運転可動



図 1: アウトリガーを差込む。

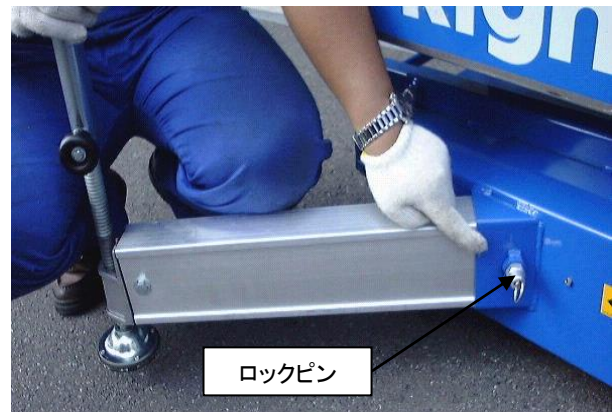


図 2: ロックされたことを確認する。



図 3: ジャッキを時計回りに回す。



図 4: 水準器

⑤ インジケータランプ点灯確認

注 意

アウトリガーが正しく張られると緑色のランプ(インジケータランプ)が点灯します。必ず4箇所のランプが点灯していることを確認してください。(図 6 参照)

上 昇

⑥ バケットに搭乗・ロック確認

入口のレバーを引き、乗降口を上げて作業床に搭乗する。必ずロックをしてください。

⑦ 緊急停止ボタン(バケット側) 「OFF」

バケット内の操作ボタンボックスにある緊急停止ボタンを引き出し解除する。(図 7 参照)

⑧ 上昇ボタンと電源ボタンを同時に押す

注 意

！ 上昇ボタンと電源ボタンを同時に押し続けないとリフトは上昇しません。(図 7 参照)

！ 誤作動防止のため、作業中は緊急停止ボタンを押しっぱなしの状態にしておいてください。

下 降

⑨ 緊急停止ボタン(バケット側)「OFF」

作業が終了したら、緊急停止ボタンを引き、解除する。

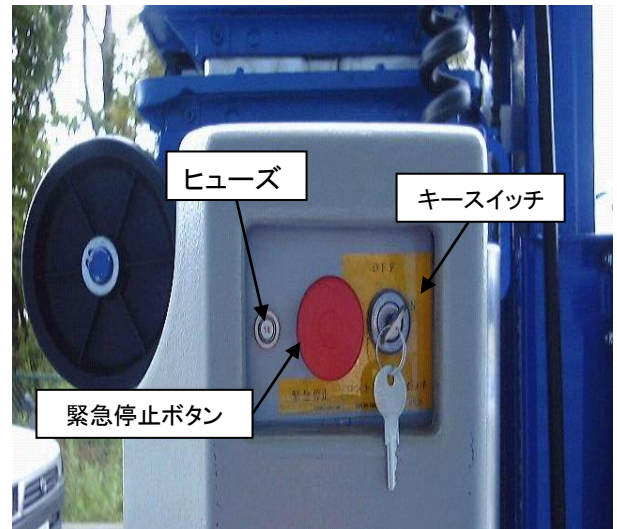


図 5:コントロールボックス



図 6:インジケータランプ



図 7:操作ボタンボックス(バケット側)

- ⑩ 下降ボタンと電源ボタンを同時に押す (図 8 参照)

注 意

バケットを下降させる前に、必ず下部及び周囲の安全を確認してから下降してください。

- ⑪ バケットから降りる

収 納

- ⑫ 緊急停止ボタン(バケット・本体)「ON」

注 意

誤作動防止のため、使用後は緊急停止ボタンを押し込んだ状態にしておいてください。

- ⑬ キースイッチ「OFF」

キーを「OFF」側に回す。(図 9 参照)

注 意

無断使用を防ぐために必ず使用後はキーを引き抜いてください。

- ⑭ 電源コードを抜く

- ⑮ アウトリガー収納

各アウトリガーをポケットに収納する。

注 意

！ 収納場所は雨や風の入らない場所・火気の無い場所に置いてください。

！ リフトが動かないように車輪に輪止め等をしてください。



図 8: 操作ボタンボックス(バケット内)

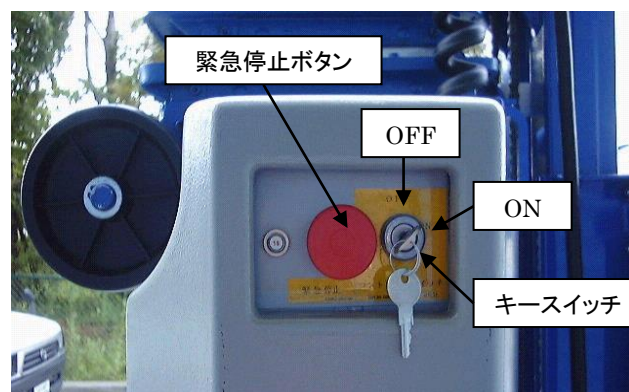


図 9: 緊急停止ボタン、キースイッチ(本体側)

収納状態

